

図書館だより

NO. 238 2018年3月号
(2018年3月1日発行)

はつかいち市民図書館
電話 (0829) 20-0333
廿日市市下平良 1-11-1

ホームページ <http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>



『魔女の宅急便』の作者

角野栄子さんの作品を楽しむ会

3月11日(日)に『魔女の宅急便』作者の角野栄子さんの講演会と、実写版映画の上映がさくらびあ大ホールで行われます。はつかいち市民図書館では講演会の前日3月10日(土)に、図書館員が角野さんの作品の魅力ミニブックトークにして紹介します。

日時
3月10日(土)
14:00~

場所
図書館会議室

対象
小学生以上

※お問い合わせは、
はつかいち市民図書館へ直接
または☎(0829) 20-0333へ



* 今月の展示 *



《さくらびあ展示》

『華麗なる日本画コレクション』

2月16日(金)~3月25日(日)の期間、はつかいち美術ギャラリーで開館20周年記念事業「新見美術館収蔵 華麗なる日本画コレクション」の展示会が行われます。

この展示会にちなんで竹内栖鳳、横山大観、平山郁夫など展示されている画家の資料を集めて展示しています。

《企画展示》

『自主防災!』

災害はいつ来るかわからないもの。災害を知り、事前の対策をすることで「自分の命は自分で守る」ことができるよう備えましょう。災害や防災のことが分かる資料を展示しています。

《中央展示》

『魔女のたからもの』

3月11日(日)に行われる講演会と、実写映画『魔女の宅急便』上映にちなんで、はつかいち市民図書館でも、角野栄子さんの本と共に貴重な創作ノートなどをお借りして展示しています。

展示期間：2月23日(金)~3月21日(水)

廿日市中学校職場体験学習がありました



↑本を返却しています



↑本を棚に戻しています



↑本にブックカバーをかけています

2月1日(木)・2日(金)・5日(月)～7日(水)の5日間、廿日市中学校の生徒3名が職場体験に来ました。

カウンター業務(返却・貸出)や配架(返却された資料を棚に戻す仕事)、本の修繕、保存期限切れの雑誌の除籍作業など、様々な図書館の仕事を体験しました。

中学生たちの感想

絵本をしっかりとした声で読んでいたところが良かったです。お客さんの目を見て読んでいたのがすごいと思いました。
(おはなし会の感想)

とてもやりがいを感じたし、うまくいくと楽しいなと思ったので、図書館が事業所でよかったと思いました。

自分にとってすごく新鮮で、この体験の仕事はやりがいがあって楽しかったです。大変ではありましたが、とても良い経験・体験をさせてもらえて良かったと思います。

新しく入った本(一般書)

図書館には1カ月に約500冊の新刊が入ります。その一部を紹介します。

『人生を狂わす名著50』三宅香帆／著 今日マチ子／絵 ライツ社 019.9/ミ

『ごまかさない仏教』佐々木閑／著 宮崎哲弥／著 新潮社 180/サ

『維新の影』姜尚中／著 集英社 210.6/カ

『英語教育の危機』鳥飼玖美子／著 筑摩書房 S 375.8/ト

『発症2週間前からの治療で花粉症の目のかゆみは激減する!』深川和己／著 現代書林 496.3/フ

『bonとponふたりの暮らし』bonpon／著 主婦の友インフォス 主婦の友社(発売) 589.2/ホ

『タコス!タコス!タコス!』Coco／著 日東書院本社 596.2/コ

『Facebook & Instagram & Twitter 広告成功のための実践テクニック』田村憲孝／著 ソシム 674.6/タ

『現代感覚で楽しむ水墨画画材と技法のヒント』根岸嘉一郎／著 日貿出版社 L 724.1/チ

『あなたの文章が劇的に変わる5つの方法』尾藤克之／著 三笠書房 816/チ

『俳句、やめられませんか』岸本葉子／著 小学館 911.3/キ

『女王ロアーナ、神秘の炎』上・下 ウンベルト・エーコ/[著] 和田忠彦/訳 岩波書店 973/エ

『騙し絵の牙』塩田武士／著 KADOKAWA F/シ





角野栄子さんの本



「魔女の宅急便」シリーズでおなじみの角野さん。その作品は、児童文学だけでなく乳幼児から楽しめる創作絵本、ディック=ブルーナの作品をはじめとする翻訳絵本、そして魔女に関する本から自身と作品について語った本まで、多彩です。

創作絵本

『サラダでげんき』

角野栄子/さく 長新太/え 福音館書店 E/㊦

りっちゃんが病気のおかあさんのためにサラダを作っていると、のら猫が「かつおぶしをいれると元気になりますよ」とやってきて、それから犬が「ハムサラダ」、すずめが「とうもろこし」と、次々に動物たちが元気になるものを教えてくれました。さて、どんなサラダができあがったのでしょうか？

幼年童話

『スパゲッティがたべたいよう』

角野栄子/さく 佐々木洋子/え ポプラ社 913/㊦

アッチはくいしんぼうのおばけの子。おいしいにおいのする家に忍び込み、ドアを蹴飛ばし、階段を動かし、おばけ風を吹かせますが、女の子は笑ってスパゲッティを食べ続けています。お腹がすいてたまらないアッチはとうとう姿を現して…。40年も続くベストセラー「小さなおばけ」シリーズの第1巻。

ことばあそび

『なぞなぞあそびうた』

『なぞなぞあそびうた2』

角野栄子/さく スズキコージ/え のら書店 911/㊦

「あたまに かんざし さしてもさ おなかは みずばら ああ はずかしい」。詩のようなリズムカルな文の下には、花束がささったでっぴりとした花びんの絵。思わず答えをくちずさみたくなる、楽しいなぞなぞシリーズです。

物語

『ズボン船長さんの話』

角野栄子/作 鴨沢祐仁/画 福音館書店 913/㊦

夏休みの間、海辺の町で過ごすことになった4年生のケン、白ヒゲの船長さんの家を訪ねます。船内のような家の中には、ドードー鳥の羽根、茶色にひからびた種、三輪車のペダルなどの宝物があり、それにまつわるお話は七つの海をかけぐる不思議なものばかりでした。

日々の生活

「角野栄子の毎日いろいろ

『魔女の宅急便』が生まれた魔法のくらし」

角野栄子/著 KADOKAWA 910.2/㊦

「普段の生活の中に自分の定番の色があるってとても便利」。角野さんの基本色がいちご色に落ち着いたのは、40代のとき、「赤が似合いますね」と画家に褒めてもらえたことがきっかけでした。いちご色は、家の壁、壁のほとんどを占める本棚、愛用のメガネ、洋服、アクセサリなど、角野さんの生活に取り入れられています。アイディアを書き留める手帳、甘夏の木のある庭、いい素材でかんたんおいしい料理、おしゃれがキマる組み合わせの秘密など、角野さんの美しいくらしが、たくさんの写真とともに紹介された1冊です。

所蔵資料の総点検を行いました



2月16日（金）から22日（木）の間、所蔵資料の総点検を行いました。

利用者の皆さまには長い間ご不便とご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。ご協力ありがとうございました。

「総点検」と言っても、職員がどんな仕事をしているか、皆さまの目に触れることはありません。そこで今回は特別整理期間中の作業を紹介したいと思います。

①^{ぜせい}是正

資料が請求記号順に並んでいるかどうか確認し、整理します。



②資料データの読み込み

所蔵しているすべての資料のバーコードを、1冊ずつ手作業でバーコードリーダーに読み込ませていきます。約23万冊を3日かけて行います。

③所蔵データとの照合

コンピュータのデータと照らし合わせて、書架にあるはずなのにない資料・不明になっていたが見つかった資料をリストアップします。



④不明資料の搜索

③でリストアップされた資料が本当になくなっているか、もう一度本棚を確認しに行きます。



⑤データの修正

不明になっていた資料が見つかった場合、データを修正し、本来の場所に戻します。



⑥開館準備

総点検が終わると、次の開館日に向けて準備をします。予約が入った資料の準備、ブックポストに入れられた資料の返却といった通常の仕事の他に、資料の移動や棚の見出しと館内地図の修正などを行います。



3月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1	2 ◎	3
4	5	6	7	8	9	10 ☆
11	12	13	14	15	16 ◎	17 ◆
18	19	20	21	22 休館	23	24 ☆
25	26	27	28	29	30	31

◎ちいさいこのためのおはなし会

【対象】乳幼児

【時間】1回目 10時30分～

2回目 11時～

※整理券をお渡ししています。
相談カウンターにお申し付けください。

◆ストーリーテリングのおはなし会

【対象】幼児～大人

【時間】11時～



☆おはなし会

【対象】幼児～小学校低学年

【時間】11時～



※場所はいずれも図書館会議室です。